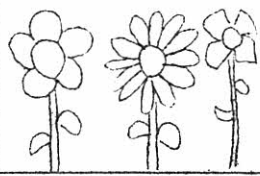


昭和四十六年八月七日ヲ三種郵便物認可(毎月三回一の日発行)
昭和四十九年十月六日発行SSKA 通巻第一〇号

SSKA
 月刊
 原
 No 18


会長 辞任の お知らせ

膠原病友の会が全目的に組織化され全回膠原病友の会として発足と同時に初代会長を大引受くださり今日迄各方面に多大の活躍と会の発展の為御尽力下さいました河西氏雄会長が今度八月二十八日、長女みどりちゃんを、SLEと知り、母体内に及ぶ長い看護と、かけがいのない愛娘を失ひ、た悲しみは大き、その心労は察するにあまりあるものです。以上の様は理由にて九月十二日の運営委員をもちつて正式に会長取を、りどかれたとの申し出がございまして、お言葉通り辞任の意をお受けいたしました。お言葉通り今は、唯残こされた会長始め奥様と一人娘になられた末娘さんと三人、一日も早く永かつ

在身心の疲方と悲しみから快復され、左ち直らぬ事を願ひ、静かに御休養いたたく事が私達に出来る、せめてその感謝の気持ち、ここに会長の辞任を決定いたしました。最後に、みどりちゃんの冥福と今後の河西家、愈一家に幸せの訪づゆる事を皆様と共に祈りいたしたく存じます。

昭和四十九年九月十二日

会員各位殿

運営委員 二目

第三回全国膠原病友の会総会

の お知らせ !!

一、(日時) 49年10月20日(日)・午後1時〜4時キミテ。
 二、(場所) 国立教育会館(内虎ノ内ホール)。
 TEL. 03(580)1125。(代)

くわしくは、総会案内にて御通知申し上げます。

お体に無理の無い範囲にて多くの方々の御出席を、お待ちいたして居ります。

医療相談コーナー

(質問)

へ友の会会員 Y・H・S

私は、SLE患者ですが、医師からは軽症の方だと言われました。SLEでは血液検査や尿の検査を致します。尿の検査は尿蛋白を調べますが、それがどの位の量か、それは必ず心配しなくてはなりません。先述の方の平均値は、たゞは無いと思えますが、先述の方の平均値を参考に、どの位の値なのかということですが、SLEテスト、E細胞抗体抗体、CRP、血沈など私は同一度の割合で調べていただいております。症状として重症・中症・軽症とありますが、そのほばたいたいの数値が知りたいのです。自分がいつどの位のくらい良いのか悪いのか資料の数が、この病状を、やはり不安です。そして重症で、女、としてみても、それはやはり毎日の生活、そして心遣いも、それでは、毎日ではないでしょうか。以上御指導を、お願いいたします。

(回答)

へ順天堂大学内科へ橋本晴史先生へ

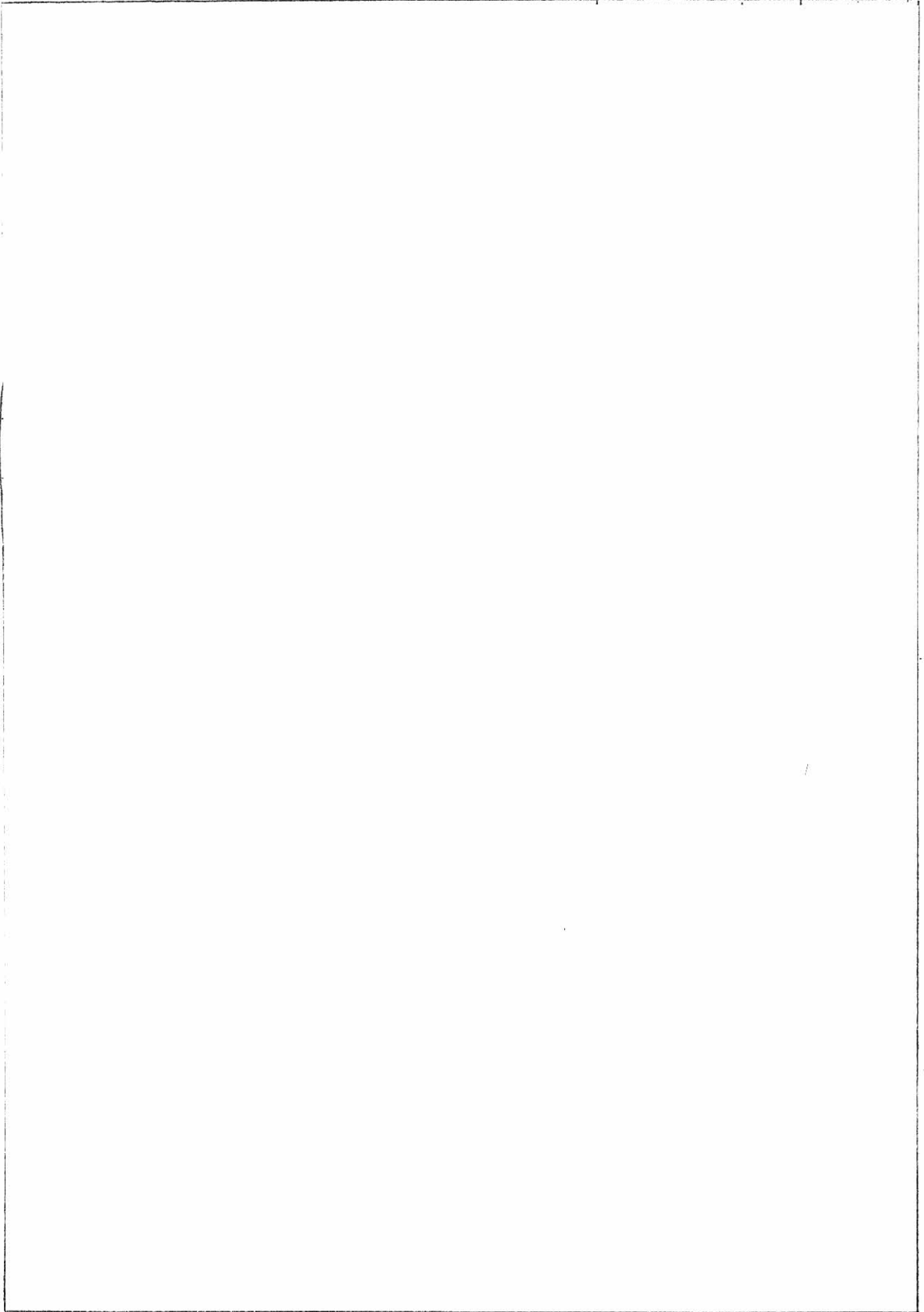
SLEの重症度と検査成績の関係についての質問ですが、まず尿蛋白についてですが、これは腎臓病の程度をあらわすもので、重要な検査です。しかし、これだけでSLEの重症度の程度を把握することはできません。浮腫、高血圧、赤血球尿、尿同柱の存在有無、尿蛋白、腎臓検査所見、腎臓生検による組織の病変の程度の観察、腎臓病に伴う血液中の生化学的変化などを観察したうえで、重症度が決められます。尿蛋白に關しては、確かに御指摘の様に、尿蛋白が認めらる場合には、SLEの腎臓病に限り、軽症のSLEといつことができません。しかし、SLEは、腎臓病があることもありますが、尿蛋白だけでは、SLEの重症度をあらわすことはできません。このことは、SLEテスト、E細胞抗体抗体、CRP、血沈などの血液検査についても同様のことになります。それらの検査がすべて陰性で、血沈も正常であれば、治療がいきどおして、軽症のSLEといえるかもしれません。しかし、陽性である場合、必ずしも重症であるとはいえず、重症度の判定は、これらの検査に加え、臨床症状(発熱、関節痛、紅斑、レイノー現象など)、臓器病変(腎臓、心臓、脳、肝臓、腹部など)を総合的に診断して決められます。質問された方は、医師から軽症のSLEといわれているとのことですので、たとえ、臓器病変はほとんど認められず、臨床症状も軽く、血液検査で一部陽性を認められたとしても、状態と思われ、この程度であれば、日常生活は、健康な方とほぼ同程度のことができると思いますが、注意を要すればならないのは、病気を悪くさせる様な因子、たとえば、過労、ストレス、紫外線照射、感冒、寒冷、薬剤乱用、外科的手術、妊娠、分娩などを避けるだけである必要が、あります。さらに、手術や妊娠、分娩の時期については、主治医の先生と相談の上、きめると考えます。

(3) ページから (4) ページまでは、

新入会員名簿のため

掲載しておりません。

№ 4



えの目のようなめけにはいきませんが、目を
つかぬ様な仕事ならできそうな気がしま
す。
もう一度、健康である時のよるこびを味わ
いたい。そうすれば思いきり幼ける。
幼らけば暮しの恐怖からものがゆるる。
一日でも早く、原因、とて治療法がわかれ
ばと願ってやみません。

—ふゆり—

短歌

会員のY、H、さんが短歌を二つ作
ってくださいました。

○ 嫁ぐ友 幸せ祈る 心にそ

どこが晴れない 私的心

○ めずろうつ 父母の愛知り ありがとう

孤独の中に 光見つける

経過報告

一、 5月16日 社会党都試と懇談
一、 6月8日 全難連東京連定例会
一、 5月23日 日立名古屋病院に「膠原病
センター」を設立

一、 6月9日 “三年越しの陳情実現”
北海道難病連、難病患者、
障害者と家族の全道集會

一、 6月23日 神奈川支部ホニロ総会
山口難病団体連絡協評会
三回役員総会

一、 7月9日 転期に立つた難病運動の今
後

東京、江戸川区在住のS、L、E
の患者さんに月一万円の難
病患者福祉手当が4月にさ
かのぼって支給される事決定。
該当者は詳しくは、江戸川
区役所福祉課にお問合せ下
さい。TEL(652) 1151

以上、各支部ニュースや報告書がございませ
すが、勝手ながら、お返事の内容紹介等は、
省略させていただきます。

編集後記

お詫び

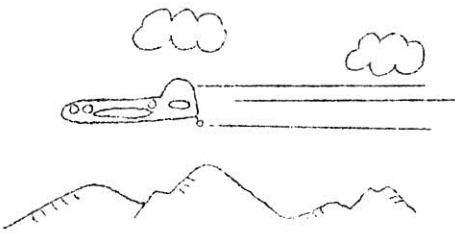
ワ月発行予定だった膠原No.8がニヶ月もあくれ
 ました事を心からお詫び申し上げます。編集
 集が飯田さんより河西会長に移行され此度より
 どりさんの病状悪化に伴い、私が引受けまし
 たが、当の私にちまぐと迷的の事情が起り、
 二三、運営委員の手にまわりました。夫々悪
 条件が重り今日迄延びてまいりました事を際
 くお詫び申し上げます。同時に、本部と
 いへど、あくまで患者と、その家族が力を合
 せてや、ている事、精一ぱり努力しても、この
 根幹事情が分後にならぬとは約束出来ま
 ん。どうぞ会員の皆様、一人一人の深い御
 理解をいただきたくお願い申し上げます。



創年にたい長梅雨、又とうとう梅に過ぎ去
 った短い夏、足早やにや、て来た秋風と共に
 陽の落ちる早さにすぎさる歳日の早さが殊更
 に強くかんじさせられます。
 四季の変化の趣きを情緒的に味う事の出来る

昭和四十六年八月七日第三種郵便物認可(毎月三回一日発行)
 昭和四十九年十月六日発行 S S K A 通巻ホ二〇号

の色健康である時の事。私達病者にとっ
 こは、こうはぐい季節の変化は赤信星。日
 常の生活に細い注意を怠らざ、今日の疲れを
 明日に持ちこす事のなり様、くも亦互
 いに、心がける様努力致しましたよう。
 ふくらみき、反感せん、は心ならず破れます。
 破れる前に静かに空気を抜く事も上手な読者
 の一つのコツかと思われまます。……そして、命
 を大切に致しませう。
 久々の編集で不手際が目立ちますが、悪し
 からずお許し下さいませ。
 9月14日
 佐藤 エミ子



編集発行
 〒158 東京都世田谷区瀬田
 5, 24, 19
 電話(700)6083
 膠原 編集部

発行人
 身体障害者団体定期刊行物協会
 東京都世田谷区石八三二、三

定価 三〇円